

平成30年度第1回広報委員会議事録

日時 平成30年7月10日（火曜日）14～17時

場所 千葉代協 事務局

出席 各支部広報委員 安房、木更津、茂原、市原、千葉、北総、銚子、京葉、東葛
オブザーバー 事務局職員 銚子支部のみ欠席

今年度の事業計画から

1. 広報誌の発行は年2回（9月・3月）とする。
→最重要課題とする。委員全員が意識を持ち取り組むことが大事。
2. HPのリニューアルについて具体的に広報委員会で検討し場合によってはプロジェクトチームも視野に入れる。
→日本代協広報委員会の議論の動向も見ながらまずは現システムの有効活用の徹底。
3. 千葉日報社の掲載広告は損害保険トータルプランナーのいる店の紹介で掲載店の増加を図る、目標80名。
→12月開催の広報委員会において過去の課題を踏まえた対処を考える。
具体的には、千葉代協名で案内文を挿入するなど。
4. 「みなさまの保険情報」の購入者の増加に対しては、活用方法も含め、広報委員を中心に検討・実施する。
→優先順位は低いが続く課題を検討する。
5. 提携事業について総会時・広報誌・HP等で会員への周知・徹底を図る。
→事務局、専務理事に移管。

協議・議事

- ・ 日本代協広報委員会・機関紙編集委員会からの報告
- 1、副委員長の選出 川名（安房支部）、山田（千葉支部）
 - 2、千葉代協だよりの9月発行に向けての編集会議
 - 記載内容の検討
A4一枚で、「千葉代協新体制のご紹介」「新支部長あいさつ」「木更津すだて遊び」
 - 使用ソフトの検討
Wordで作成する。（理由、汎用性があるソフトを使用することにより全員が作業できる環境にするため）
 - スケジュール確認
委員長により各支部の原稿依頼分の作成
期限は7月20日をめどで原稿締切は、8月15日に設定。
8月中に山田副委員長で、ドラフト下書き作成。
9月6日の広報委員会で編集完成へ
できれば、9月14日の三役支部長会で配布したい駄目なら10月の理事会で。
 - 3、その他
事業計画に関しての優先順位の議論。上記記載

次回開催 平成30年9月6日